

第3回更改専門部会 議事要旨

1. 日時：令和3年9月16日（木） 10:30～11:30

2. 場所：オンライン開催（Microsoft Teams）

3. 出席者：別紙のとおり

4. 議事の概要

(1) 部会長の交代

前部会長の異動に伴い、東京税関 津田総務部長に交代となった。

(2) 取締役挨拶

松田取締役より、委員への謝意を表するとともに、コロナ禍の緊急事態宣言のためにオンライン開催となったこと、今般、第7次NACCSの開発事業者が決定し、本格的に詳細仕様の検討を開始することについて述べた。

(3) 審議事項

① 第7次NACCSの調達結果について

事務局より、議事資料1に基づき、第7次NACCS更改に関する開発事業者決定の報告を行った。

開発事業者は株式会社エヌ・ティ・ティ・データに決定し、現在契約手続きを進めている。今後、専門部会や作業部会等にて、システムの詳細仕様検討を進めることとなる。

② 詳細仕様検討項目について

事務局より、議事資料2に基づき、第7次NACCS更改に関する詳細仕様検討項目について説明を行った。

今後、作業部会等にて各項目について検討を進めることとなる。

- 以前、「最新技術導入の可能性は今後詳細を検討する」と説明があったが、今回の資料に記載がない。詳細仕様検討項目に挙がっていない項目の今後の扱いはどうなるのか。（委員）

⇒最新技術導入に関しては、今後の検討を踏まえて別途契約を行い、作業部会にて提案をする流れを考えている。(事務局)

- 最新技術導入に関しては、今後、作業部会等で検討していく理解で良いか。(委員)

⇒作業部会等で皆様に提案し、ご意見をいただきながら、検討を進めていきたい。(事務局)

③ 詳細仕様検討の進め方について

事務局より、議事資料3に基づき、第7次NACCS更改に関する詳細仕様検討の進め方について説明を行った。

今回、輸出入通関作業部会にて、通関業者1社の追加推薦があったが、基本仕様と同様の検討体制とし、新たに作業部会の下部組織として個別検討会(サブワーキンググループ)を設置し、案件毎により詳細な検討を実施していく。

また、開催方法に関しては、当面はオンライン形式を基本とし、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら検討する。

④ 全体スケジュールについて

事務局より、議事資料4に基づき、第7次NACCS更改に関する全体スケジュールについて説明を行った。

今回の更改では、第6次NACCS更改時の反省点を踏まえ、より深い議論をするため、詳細仕様の検討の期間を約2年半に延長した。

(4) 連絡事項

- ・令和4年4月の請求分より既存の郵送を完全廃止しWEBからダウンロードする形式へ変更する。詳細はNACCS掲示板を参照頂きたい。
- ・今回はオンライン形式での会議開催となったが、更に円滑に会議を運営するため委員の皆様からアンケートにて改善点があればご意見を頂きたい。
- ・第6回作業部会は、令和3年10月14日(木)に開催する方向で調整している。

以上